

教育委員会定例会会議録

開催日時	令和4年12月23日(金)午前9時00分
開催場所	リバリスト2階会議室
出席委員等	委員 鳴海 良廣 委員 牛田 裕子
	委員 金永 俊一 委員 上西 幸子
	教育長 恵利 修二
欠席委員	なし
上記以外の出席者	教育課長 黒木宏樹 社会教育係長 白岩修 学校教育係長 白瀧茂穂 給食センター係長 森晃一

・教育委員会定例会の開催

1 開会のことば

黒木課長

- ・ただ今から令和4年12月木城町教育委員会定例会を開会します。

2 教育長あいさつ

恵利教育長

- ・急に師走の冬の厳しさを感じる季節柄になってきました。本当に早いもので、今年も一週間あまりになってきたところです。学校は本日で2学期が無事終了し、コロナの感染の広がりもあまり見られず、各家庭での感染防止にも十分気をつけていただいているからこそだと思います。児童生徒の実り、成長も大きく見られた2学期であり、義務教育学校開校に向かう、懐ただしい3学期前の冬休みを迎えます。無事に3学期が子供たちも、先生方も迎えられますように、願っております、本日はこの後、総合教育会議も計画しております。よろしくお願ひ致します。

3 議長選出

[恵利教育長に議長をお願いしました。]

4 12月期定例会会議録署名委員の指名（恵利教育長・鳴海委員）

5 議題及び議事

(1) 11月期定例会会議録の承認について（恵利教育長・金永委員）

[事前に送付していた11月期定例会の会議録について承認され、委員において署名]

(2) 事務局報告事項

①教育長報告

・[12月行事報告と合わせて報告。]

②行事報告及び行事予定

12月行事報告)

恵利教育長

- ・12月1日（木）学校給食地産地消推進事業「オール木城食材の日」
- ・12月3日（土）宮崎県市町村対抗駅伝競走大会に係る木城町選手団壮行会
- ・12月6日（火）新春ジョギング大会第2回実行委員会
- ・12月9日（金）第11回木城町議会定例会 15日まで
- ・12月10日（土）中之又例大祭
- ・12月11日（日）木城町民グラウンドゴルフ交流大会
- ・12月12日（月）木城町議会定例会 一般質問
- ・12月14日（水）西米良小中研究公開
- ・12月16日（金）木城町子どもアイススケート体験事業事前説明会
- ・12月18日（日）第63回児湯郡町村対抗駅伝競走大会
- ・12月19日（月）みどりの文庫贈呈式（治山林道協会）
令和4年度 学校における働き方改革推進協議会
- ・12月23日（金）木城小学校・中学校2学期終業日
木城町教育委員会12月定例会
第2回木城町総合教育会議
- ・12月26日（月）木城町子どもアイススケート体験事業（～27日まで）
- ・12月27日（火）教育委員会委員任命辞令交付式
- ・12月28日（水）令和4年木城町仕事納め式
以上が12月行事でございます。続きまして、1月、2月行事予定に入ります。課長から説明させます。

1月行事予定)

黒木課長

- ・1月1日（日）二十歳のつどい
- ・1月4日（水）令和5年仕事始め式
令和5年新年賀詞交歓会
- ・1月6日（金）第1回 部活動の地域移行に向けた部活動検討会
- ・1月7日（土）※MR Tみらい・みやざきまなび隊放送（12/1オール木城食材の日）
(11:15～11:25)
木城町消防始式
- ・1月9日（月）宮崎県市町村対抗駅伝競走大会
- ・1月10日（火）木城小学校・中学校3学期始業日
部活動の地域移行に関する情報交換会
- ・1月11日（水）新春ジョギング大会スタッフ説明会
- ・1月12日（木）第2回木城町社会教育委員会
- ・1月22日（日）第51回木城町新春ジョギング大会（受付7:30、スタート9:00）
- ・1月27日（金）仮）木城町教育委員会1月定例会
- ・1月31日（火）第2回県教員育成協議会

【参考】

2月行事予定)

- ・2月3日（金）第3回宮崎県統合型校務支援システム共同調達・運用協議会
- ・2月8日（水）第3回県スポーツ審議会
- ・2月10日（金）県市町村教育長連絡協議会第3回支部長会
令和5年度県教育委員会新規・改善事業等説明会
- ・2月24日（金）木城町学校運営協議会
1月、2月行事予定については以上です。

恵利教育長

- ・12月の行事報告、そして1月、2月行事予定の説明でした。ご質問があればお願ひします。

白瀧係長

- ・一件追加でよろしいでしょうか。2月6日月曜日午後から例年行っております木城町教育功労者表彰式及び研究員の発表を行う予定としております。時間が決まりましたら後日お伝えします。以上です。

恵利教育長

- ・他に何かありませんか。

金永委員

- ・12月の行事のところで19日に学校における働き方改革推進協議会があったということですが、今の動向はどういう状況でしょうか。

恵利教育長

- ・残業が週80時間を超える場合が非常に危ないという時間なのですが、その時間を超える職員については県内で少なくなってきたという報告がありました。その理由として部活動の週一回の休業日等やICTを使った業務改善、校務支援システムにより効率化が図られたり、それから週一回のノーリャーなどにより先生方の意識が変わってきて働き方改革の改善が図られるようになってきたという報告があつてその協議がなされたところでした。もう一つが地域学校協働など地域の人に色々なことをお願いするということが県内でも広がりだして授業改善や業務改善になったとの意見も出されました。ただし数字として保護者への対応が多くなってきたということがあって、細かく分析されてしまいませんがコロナで色々な行事が無くなつて保護者と教師の人間関係が薄れてきて、先生と保護者のコミュニケーションが少なくなってきたということもあるのかなどの意見もありました。働き方改革だから削ぎ落すところは大事なのですが、PTA活動など今までやっていた活動がコロナで出来なくなつたことは、働き方改革ではないわけですので、コロナがウィズコロナになった段階で例えば今までやつてきた行事、PTA活動などやらなくてはいけないことを確かにやっていこうではないかという意見も出されました。

金永委員

- ・この会議は現状のその集約ですかね。

恵利教育長

- ・はいそうです。

金永委員

- ・今後の働き方改革の全体的な方向性というのは、まだ何も出されていないのですか。

恵利教育長

- ・すみません、資料を持ってきていませんが、方向性についてはアクションプランという

か改革計画は出されています。令和3年度改訂版というのが出されていまして、これに則って県全体で取り組んでいるところで、その反省点という話し合いがここでなされています。この後、何年か後にまた現状を見た上でのアクションプラン等が見直されます。

金永委員

- ・それで何か短期的にどうするという具体的な案は出ていないのですか。

恵利教育長

- ・そういう協議ではなくて、アクションプラン等に則ってそれをやり続けていきましょうという共通理解の会議です。

金永委員

- ・各学校の自覚に基づいてできるだけ工夫改善をしていこうというようなところですね。

恵利教育長

- ・そうです。

金永委員

- ・新聞紙面では、給特法まで言及していると思ったのですが、それについてはどうですか。

恵利教育長

- ・給特法とは教育公務員の残業手当分を一律で済ましてはいるというのですが、これについては、国が検討していますが見直しには至っていないところです。本当は残業が週45時間をオーバーしてはいけないというのを国が出している。これはものすごく難しい時間なので、宮崎県はその45時間を目指しながらもそれは中々難しいから当面の間80時間オーバーはやめましょうということになっています。そこに少しづつ改善を図つて、超過時間が少なくなってきたというのが現状です。

金永委員

- ・県全体としての共通理解が図れておれば良いと思います。各自治体でバラバラではいけないからある程度共通理解を図りながら目標に向かっていければいいかなと思いますが、この前木城小中学校の現状を聞いた時には今の状況ではそんなに教職員に負担感がないという返答だったのですが、それでよろしいですか。

白瀧係長

- ・はい、毎月上がってきてる残業時間に関してですが、確認をさせてもらっている上では80時間を超えていらっしゃる先生方は教頭先生が時折あるんですけども全体的には、そこは守られていると言う風に思います。ただ、精神的な負担という点では個人差がございますので、そこは慎重に聞き取りをしていこうと思っています。

金永委員

- ・個人によって環境が違いますから、できるだけ何かその精神的な負担が加重にならないように色々な形で支援していただければ有難いなと思います。木城の場合は、過去にそ

ういうあつてはいけない事態が生じてますから二度と繰り返してはいけないなと思ったところでした。それを一つの教訓としてそういう事態が生じないように色々な配慮をよろしくお願ひしたいと思います。やはり精神的なものは出てきますから、早めにサポート・支援ができればと思っております。よろしくお願ひします。それからもう一つ1月の行事予定なんですが1月6日に「部活動の地域移行に向けた部活動検討会」があるようですが、これも現状はどうなんですか。私はまだまだ先の話だと思ったのですがそんなもう緊急にこういう状況が来ているのですか。

恵利教育長

- ・国が令和7年度まで土日の部活動指導を地域移行していくように言ってきています。但し先日の新聞ではそれも何か少し地域の声を聞いた上で時期の変更もあるなど少し態度を軟化させているような状況です。これもスポーツ庁が急に言い出してきておりで県の説明もまだ市町村には無いのですがマスコミが先に捉えたものですから凄く話が大きくなっているものです。それで県から説明を受けた上で木城町がどうして行こうかというような検討会をこのように立ち上げるということで計画しました。また、もしかして賃金が発生したりするとそれが大きな負担になってくるので、まだ国も何もかも説明をしていない。国から補助を受けて出すやに聞いていますが、詳しい説明がまだないということです。

金永委員

- ・この検討会の参加メンバーはどういう方ですか。

白瀧係長

- ・はい、参加メンバーは教育委員会の職員と総合型スポーツクラブの眞鍋氏にも入っていただくということとなっています。そして学校長と部活動担当となっています。

恵利教育長

- ・補足ですが、木城町総合型スポーツクラブが地域移行するのに大事なので入っていただくことにしております。

金永委員

- ・教員関係でこの部活について地域を活かして今後どうなるとかいう話し合いというのは特ないのでですか。

白瀧係長

- ・そこも含めて、1月6日にあります部活動検討会で考えていくことになります。

金永委員

- ・先生の中には過去遡ると部活に命をかけている方もいたし、全然部活に関して仕事だからということをしている方もいるので、先生方の意見も情報収集しながらお互い納得し合う中で進めていった方が良いだろうなという感じがしました。

恵利教育長

- ・まだ一応先の話として、会議を立ち上げながらその先を見越してどう取り組んでいくか

というのも含めた会議でございまして、また進捗状況を説明します。よろしかったでしょうか。それではその他に入りたいと思います。

③その他

恵利教育長

- ・それでは、その他のまづ一つ第10回木城町議会臨時会及び第11回木城町議会定例会の議案関係について課長から説明をお願いいたします。

黒木課長

- ・11月19日になりました第10回木城町議会臨時会について報告します。（以下配布資料により説明。議案は工事請負変更契約について1件：資材等高騰による木城町義務教育学校校舎建設工事（1工区）の工事請負費増額の変更契約について。）
- ・次に第11回木城町議会定例会について報告します。（以下配布資料により説明。教育課関係議案は、条例1件、一般補正予算1件。条例は、義務教育学校の設置に伴う関係条例の整備に関する条例の制定。一般会計補正予算の教育課関係分については、歳入は教育費寄附金、歳出は学校教育関係では義務教育学校自家用電気工作物保安管理業務委託料、義務教育学校備品購入費執行残減額、奨学金貸付基金積立金、義務教育学校図書購入費、木城村古墳支障木伐採業務委託、リバリスト電気料増額、給食センター電気料増額、給食センター電話料増額、給食センター工事請負費減額、給食センター備品購入費減額、体育施設電気料増額、体育施設一般修繕料増額。一般質問では、令和5年度開校予定のみどりの杜木城学園を中心としたまちづくりについて。）更に教育委員会委員の任命について、金永委員の任命（2期目）の同意が得られました。

恵利教育長

- ・それでは議会臨時会及び定例会の議案関係についての説明を致しました。ご質問はございますでしょうか。

金永委員

- ・これは今でも名前は木城村古墳になるんですね。

白瀧係長

- ・その時に申請した名前が残ります。

金永委員

- ・勉強になりました。

恵利教育長

- ・はい、それではよろしかったでしょうか。続きまして、義務教育学校開校記念セレモニー及び開校宣言式について、白瀧係長からお願いいいたします。

白瀧係長

- ・それでは義務教育学校開校記念セレモニー及び開校宣言式について説明をさせていただきます。（以下配布資料にて説明。4月10日の始業式に合わせて開校記念セレモニー及び開校宣言式を開催。正面玄関前でテープカットなど開校記念セレモニーを開催し、体

育館へ移動し開校宣言書を教育長から校長へ渡す開校宣言式を開催。)

恵利教育長

- ・義務教育学校開校記念セレモニー及び開校宣言式は、まだ新一年生は入学していませんので、5月10日の義務教育学校開校記念式典が正式な式典になります。よろしかったでしょうか。また詳しいご案内は追って差し上げたいと思います。記憶に留めておいていただきたいと思います。それではもう一つ、森係長から「オール木城食材の日」の取組について説明をお願いします。

森係長

- ・12月1日に行われました「オール木城食材の日」についての説明になります。(以下配布資料「おいしい給食ニュース」にて説明。地元食材を使った給食を通して木城町の自然や農業などの地域のよさを知り、故郷を愛する心を育んでほしいと言うところを目的に計画。当日は使用食材として米から味噌まで全て地元産の食材を使って給食を提供。また副町長、教育長、校長、生産者等も交えて試食会を行いテレビ取材も受けた。)

恵利教育長

- ・この資料は町の広報誌3月号の広報きじょうの記事の原案になります。町民の方々にも広報するということで、質問ありますでしょうか。

金永委員

- ・これは全部有機野菜ですか。

森係長

- ・人参とさつまいもが有機野菜で準備ができました。その他は有機ではなくて町内産ということで提供しております。

金永委員

- ・ありがとうございます。

(3) 意見交換

恵利教育長

- ・よろしかったでしょうか。それでは、次に意見交換ということで何かありませんか。

上西委員

- ・4月12日の入学式というのは、小学1年生だけですか。今の6年生というのは4月には7年生になるので入学式というのは無いということですか。

白瀧係長

- ・はい、無いです。

上西委員

- ・わかりました。今6年生の卒業式はあるんですか。

白瀧係長

- ・現小学校6年生の令和5年3月の卒業式はあります。まだ小・中学校なので本年度まであります。

恵利教育長

・ありがとうございます。それでは他になければ次回定例会の日程について課長からお願ひします。

(4) 次回定例会日程

黒木課長

・事務局からの定例会の日程案として、1月27日金曜日午前9時からお願いしたいのですが、委員の皆さまのご都合はいかがでしょうか。

金永委員

・その時間は、別の会議でいけないので、午後2時以降にお願いします。

恵利教育長

・1月27日金曜日の午後2時00分から定例会でよろしいでしょうか。それではよろしくお願いします。以上で本日は終了します。

次回定例会日程

1月27日（金）午後2時00分からリバリスト会議室

この会議録は、事実と相違ないことを証するため、ここに署名する。

木城町教育委員会

会議録署名委員

教育長 恵利修二

委員 鳴海良廣